

令和 8 年度奈良県立医科大学 学校推薦型選抜
英語入試問題『解答例等』

※ 『出題の意図』についての質問、照会には一切回答しません。

※ 配点等については、令和 8 年度奈良県立医科大学学生募集要項を参照してください。

I

受験生にとって身近な話題について、自らの考えを題意に沿ってまとめ、短いパラグラフの中での的確で説得力をもって伝える英語表現力を問う。

II

1. 英文記事の要点を、予備知識のほとんどない人に伝えるつもりで、論旨と記述項目の軽重のバランスに留意しながら一定字数の範囲内で日本語で記述させることにより、理解力と表現力を問う。

2. 本文記事の理解に基づいて、引用英語フレーズの内容を過不足なく文脈に適合するように「具体的に」表現する能力を問う。

3. 引用英文は疑問文であり、「指す内容」と「その問いに対する答え」の二つについて解答が求められている。本文記事と引用英文を十分に理解した上で、過不足なくピンポイントの内容を表現する能力を問う。

4. 本文記事の理解に基づいて、和文と同様の内容を過不足なく、文法に則って英語で表現する能力を問う。

5. 記事中に現れた様々な英語表現に関して、語用法、慣用句（動詞句、前置詞句、その他）の基本的概念を理解し、文脈においてどのような意味合いを発揮するかを適切に表現する能力を問う。あるいは総括的な英語表現が示唆する具体的な意味を問う。学習用英英辞典の活用がこの種の英語理解には有益になりうるであろう。また、今回の(a2)問題については、「ある語・表現をかなり離れた位置で別の形を取って再利用することによって、異なる視点からの見解を追加したり、文意をより明瞭にする」という英語表現の特質を理解していれば解答の助けになるであろう。

III

記載のように『学術語彙リスト』から選択した語に関して、実践的語彙能力を問う。英文の中に置かれた2グループの英単語の中から、最適の語を選択させることにより、意味、品詞、語用法の理解を含めた語彙運用能力を測る。

IV

問IIの英文から与えられたテーマに関連して、設問に与えられた指示に十分な注意を払い、自らの考えを題意に沿ってまとめ、明瞭かつ論理的に伝える英文表現力を問うことにより、総合的な英語運用能力を評価する。